# 平成２２年度第２回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

| | | |
|---|---|---|
| １　期　　日 | 平成２２年５月２４日（月）<br>開会　午後２時０３分<br>閉会　午後３時１２分 | |
| ２　場　　所 | 分庁舎２階大会議室 | |
| ３　出席委員 | 委　員　長 | 荒木田　直　美 |
| | 委員長職務代理者 | 髙　橋　弘　和 |
| | 委　員 | 河　田　厚　子 |
| | 委　員 | 武　井　勝　彦 |
| | 教　育　長 | 山　中　　忠 |
| ４　出席職員 | 教　育　次　長 | 南　條　正　和 |
| | 教育総務課長 | 中　嶋　保　雄 |
| | 学校教育課長 | 佐　藤　淳　実 |
| | 生涯学習課長 | 萩　原　三　夫 |
| | 生涯学習課スポーツ振興室長 | 加　茂　博　美 |
| | 学校給食センター所長 | 並　木　　明 |
| | 図　書　館　長 | 髙　須　利　幸 |
| ５　事務局職員 | 教育総務課主幹 | 榊　原　　孝 |
| | 教育総務課主査 | 岩　舘　宗　栄 |

平成２２年６月２３日

１　委員長開会宣言

委員長　平成２２年度第２回富里市教育委員会定例会議を開会する。

２　前回会議録の承認

平成２２年度第１回定例会議会議録承認

３　教育長報告

・　新学期がスタートし，授業の様子や学校施設，グラウンド，遊具などの状況を見て回った。いくつか気になる点については，学校訪問時にそれぞれの学校に話をしたが,大半の学校が意欲的に新学期をスタートしていた。

・　５月２１日に開催された浩養幼稚園検討協議会において答申が決定され,本日その答申書を受理した。浩養小学校校舎内に浩養幼稚園を入れる内容の答申であった。

・　５月２５日に臨時議会が開催される。

・　６月１日から第４回富里市議会定例会が開催される。

４　教育委員報告

委員　４月２８日に平成２２年度千葉県市町村教育委員会連絡協議会の定期総会に出席した。

総会後に，共立女子大学名誉教授木村治美先生による講演があった。千葉県知事と千葉県教育委員会から要請を受け，千葉県の教育を元気にする有識者会議の中で，教育の今後のあり方について審議したことを話されていた。内容は，三つのプロジェクトと１２の提言から成り立っていて，これらは概ね，富里市の教育プランに盛り込まれている。

提言の１０で，親学の導入など家庭教育を支援する点を特に力を入れて話されていた。家庭教育において，親自らが主体的に行動することに行政が立ち入ることはこれまでタブーとされていたが，今の子供たちを取り巻く環境を考えたとき，教育行政と親が相互のつながりを強くして積極的に学校や地域の教育にかかわれるように支援する取組みが必要だと言っていた。

委員　５月１７日に富里北中学校で開催された北総教育事務所による指導室訪問に委員長と参加した。特別教室に設置された地デジ対応テレビを見たが，とても大きく後ろの生徒も見やすいと感じた。電子黒板を駆使して，工夫をした授業をしていたので，今後も有効に活用してほしい。先生方には，今後とも見せ方などのメリハリを付けて，魅力ある授業を行えるようにお願いする。

１年生の社会科の授業で，身近な地域の地形や土地利用を学習していたので，中学校の社会科の先生も歴史講座を受講して視野を広めてもらえればいいと思う。

委員長　小学校の先生を対象に地域巡検をしているが，中学校でも富里の地形等を勉強していることから，中学校の先生まで対象を広げるべきである。

5　専決処分の報告

（１）情報公開条例による公文書不存在非開示決定について

（２）富里市学校評議員の委嘱について

（３）富里市教育委員会研究指定校の指定について

教育長　―資料に基づき説明―

報告第１号は，日吉倉旧村会から富里市情報公開条例による公文書の開示請求に対し，当該文書が存在しなかったため，公文書不存在非開示決定をしたものである。

次に，報告第２号は，各小学校，中学校の学校評議員を委嘱したものである。任期は，平成２２年４月１日から平成２３年３月３１日までである。

次に，報告第３号は，各小学校，中学校の研究指定校の指定をしたものである。

学校教育課長　報告第２号の加藤氏については，富里南小学校と富里南中学校で重複しているが，両校から是非加藤氏をお願いしたいとの意向であり，兼務は規則上問題がないことからお願いした。なお，報酬については一人分としている。

委員　新たに学校評議員になった方は何人か。

学校教育課長　８人である。

委員　学校評議員を長い期間されている方もいる。学校評議員からの報告は多角的で充実した内容になっている。学校評議員は，全員が一度に替わることなく，スライド式に一人ずつ替わる体制が良いと思う。

委員長　学校評議員は，学校長からの推薦か。

学校教育課長　学校長からの推薦を受け，教育委員会が委嘱するものである。長い方では８年目の方もいる。広い視野で意見を伺うのが趣旨の一つなので検討する。

学校教育課長　平成２２年度から新たに指定される研究指定校については，富里第一小学校，日吉台小学校，七栄小学校，富里北中学校の４校である。資料の中にある千葉県研究指定と加配教員に係る指定事業について

は，参考資料である。

委員長　今年度の学校教育研究会による学力向上の公開研究会はどの学校か。

教育長　富里小学校，富里南小学校，洗心小学校，富里中学校の４校である。

委員　富里中学校が不登校支援推進校に指定されているが，現在不登校の生徒は何名いるか。また，通学はするが，授業を受けられない生徒は何名か。

学校教育課長　富里中学校では，不登校支援教室としてあすなろ教室を設置している。通級状況は，３年生の女子１名であるが，いずれ所属学級に戻れるように指導している。

富里中学校で,今年度一日も登校していない全欠生徒は,２名である。２名は，子育て支援課でも支援をしている生徒で，児童家庭相談員が家庭訪問をして家庭の状況を把握しているところである。

昨年度の不登校支援教室の生徒は，８名であった。４名が所属学級に復帰できたことから，あすなろ教室は，教育的効果が大きいと考える。

委員長　富里中学校のあすなろ教室は，以前からあったと思うが，平成２２年度に不登校支援推進校に指定されたのか。

学校教育課長　あすなろ教室は以前からあり，不登校が多い場合は，毎年度申請をして，認められれば加配教員が配置されることから，その都度指定されるものである。

６　議案

委員長　議案第１号から議案第２号までを一括議題とする。提案者である教育長から提案理由の説明を求める。

教育長　議案第１号は，昨年度議決いただいた富里市就学指導委員会委員のうち，富里特別支援学校教頭の岩崎氏が異動され，また，富里北中学校校長の飯塚氏が退職されたことに伴い２名の欠員が生じたので，新たに富里特別支援学校教頭の宮内氏と富里北中学校校長の山田氏を委嘱しようとするものである。任期は，残任期間の平成２２年４月１日から平成２３年３月３１日までである。

議案第２号は，富里市文化財審議会委員８名を委嘱しようとするものである。任期は，平成２２年４月１日から平成２４年３月３１日までの２年間である。

よろしくご審議の上，可決されるようお願いする。

委員長　議案は個別に審議する。

（１）議案第１号　富里市就学指導委員会委員の委嘱について（学校教育課）

＜質疑等＞

委員　欠員２名については理解できるが，資料としては，その他の委員の名簿もあった方が分かりやすい。

学校教育課長　今後はそのようにする。

＜採決＞

議案第１号は，賛成全員により原案のとおり可決した。

（２）議案第２号　富里市文化財審議会委員の委嘱について（生涯学習課）

生涯学習課長　任期満了によるもので，７名のうち２名が退任され，新たに３名の方を委嘱し８名としたい。富里市文化財の保護に関する条例では，１０名以内と規定されている。

　委員１名の増員については，これまで植物学の専門がいなかったことから新たに加えるものである。

＜質疑等＞

委員長　文化財の審議が主な業務となるだろうが，そのほかにも集まる機会はあるのか。

生涯学習課長　文化財審議会の開催は，年間２回を予定している。内容は教育委員会からの諮問に対する調査，研究，答申の取りまとめである。また，日頃から，市内にある重要な文化財的価値のある物などの調査，研究をしている。

委員長　植物学の方が１名増員になり，各種分野で市の文化財を審議する上でよいことである。

＜採決＞

議案第２号は，賛成全員により原案のとおり可決した。

７　協議事項

（１）富里市指定文化財（中沢昌福寺　三谷胤政供養塔）の指定について（生涯学習課）

生涯学習課長　中沢地区の昌福寺にある三谷胤政供養塔には，慶長１０年（西暦１６０５年）と記載があるが，石造物の状況から慶長に建てられたのではなく,恐らく１７世紀後半から１８世紀初頭の作と考えられる。石造物事体の文化的価値と中沢地区と三谷家のかかわりとしての重要性もある。文化財審議会でも石造物を確認しているが，富里市内で文化財的な価値は高いと考えている。今後の指定に向けての意見をいただき，再度調査，研究を重ねたい。

委員長　昌福寺には，建立に関する書物等はないのか。
生涯学習課長　今のところは，発見されていない。
委員長　文化財に指定できるように調査，研究を進めてほしい。

8　報告事項
（1）月例報告（各課等）
教育総務課
・　５月２５日に臨時議会が開催される。
・　５月２６日に教育福祉常任委員会の視察（佐倉市立和田小学校，佐倉市立弥富小学校，浩養小学校，浩養幼稚園，富里小学校）が実施される。
・　５月２８日に浩養小学校の５年生と６年生を対象とした，体育館の耐震工事現場見学会が行われる。
・　６月２３日に次回の定例教育委員会会議を開催する。

学校教育課
・　５月１０日に校長会議が開催された。
・　５月１２日に富里市５年目以下教員全体研修会を開催した。
・　５月１７日に北総教育事務所の指導室訪問が実施された。
・　５月１８日に酒々井町教育長を講師に組織マネジメント研修会を開催した。
・　５月２０日に佐倉簡易裁判所で未納給食費の支払い督促に対する異議申立てに対する訴訟について，原告，被告の口頭弁論があった。
・　５月２０日に「とみの国検定」実施プロジェクト推進会議を開催した。
・　６月２日に富里南中学校で校長会議を開催する。

委員長　教職員の心の病の対応を新聞記事で見たが，昨年度から引き続いて今年度も精神的な疾患で休んでいる教員は何名か。
学校教育課長　３名である。
委員長　小学校か。中学校か。
学校教育課長　小学校である。

学校給食センター
・　５月７日に給食センター統合整備事業の打合せを行った。
・　５月１２日に給食配膳業務調査として，富里北中学校を訪問した。
・　５月１４日に学校給食センター研究会総会に出席した。
・　５月２７日に県学校給食センター研究会第一地区所長会議が開催され

る。

生涯学習課

・　５月に各種団体の総会が開催された。
・　６月１８日に外国語推進事業実施協議会を開催する。
・　６月２１日に文化財審議会を開催する。

生涯学習課スポーツ振興室

・　５月９日にゆめ半島千葉国体競技運営委員会を開催した。
・　５月１１日に富里スイカロードレース大会事務局会議を開催した。
・　５月１７日に富里スイカロードレース大会実行委員会会議を開催した。

会議の主な内容としては，大会期日は平成２２年６月２７日で，開会式は，午前８時４５分から９時５分となる。８時３０分からオープニングとして富里中学校吹奏楽部による演奏がある。

参加申込みの状況は，１万３，０５０人である。

今大会で新たに，３キロの部のスターターを特別協賛企業であるメグミルク富里工場長とした。

コースに関することとしては，第５給水所地点の人だまりの問題，富里中学校表門地点の１０キロの部と３キロの部のランナーの合流，富里中学校表門地点を横断する応援者については，それぞれ警備員を配置して対応する。

出展コーナーを仮庁舎脇と分庁舎脇に増設することとした。

３キロの部の給スイカ所については，どの程度の利用者があるかを確認し，今後の参考にする。

参加申込みについては，インターネットによる申込みが殺到したことから，数日で締め切る状況となった。このため，現行の方法と一部抽選，全部抽選について協議してもらった結果，従来の先着順と一部抽選を併用する方法を次回大会から実施することに決定した。

参加申込み方法の詳細については，富里スイカロードレース大会実行委員会の中に専門委員会を設置して研究することとされ，専門委員会では，先着順で１万人，抽選で３千人を決定することに決まった。

参加賞がＴシャツと巾着袋であったが，新たにマフラータオルを記念品として販売する。

・　６月５日に印旛郡市民体育大会代表者打合せ会議を開催する。
・　６月１０日にゆめ半島千葉国体実行委員会を開催する。
・　６月１３日にスイカロードレース大会一般ボランティア説明会を開催

する。
・　６月２７日にスイカロードレース大会が開催される。

図書館
・　５月１２日から各学校訪問を実施し，小学校１年生を対象とした読み聞かせや図書館の利用方法についての説明をした。
・　５月１４日に浩養幼稚園の園児，保護者，教諭による見学があった。
・　５月１５日に１６ミリ映写機の講習会を実施した。
・　５月２３日に「写真で見る富里の歴史－大正～昭和期の富里の記憶－」として富里歴史講座を開催したところ，盛況であった。
・　６月８日から２５日まで，環境美化ポスター展を開催する。
・　５月から金曜日の閉館時間を１時間繰り下げ，午後７時まで開館している。
・　広報等で図書館ボランティアを募集したが，１名の申込みであった。今後，ボランティアの応募があった場合には，随時対応したい。
委員　図書館ボランティアの活動は決まっているのか。
図書館長　書架の整理などをしていただいている方が３・４名である。常時来ていただいている方は，男性２名で，施設周辺の環境整備をしていただいている。図書館では，ボランティアの意向を聞きながら，書架の整理や環境整備などの協力をお願いしている。
委員長　昨日の富里歴史講座は，５２名の参加とのことで盛況であったが，図書館駐車場の一般利用客への影響は確認したか。
図書館長　駐車場については，５２名の参加とのことで気にしていた。歴史講座の申込み段階で，図書館の駐車場を利用せずに市役所駐車場を利用するようにお願いしたことにより，駐車場が満車となることはなかった。
委員長　日曜日だからだと思うが，駐車場所探しに困っている方がいたとの話を聞いた。歴史講座に参加する方には，事前に市役所駐車場を利用するようにお願いしていたのか。
図書館長　歴史講座に参加される方に対しては，図書館の駐車場は，図書館の一般客で混みあうので，市役所の駐車場を利用するように案内している。
委員長　土･日曜日は多くの方が図書館を利用し，駐車場が混みあうので，時々，駐車場の状況を注意してほしい。

９　その他

（１）富里市立幼稚園園児数，富里市立小・中学校児童生徒数及び学級編制について（学校教育課）

学校教育課長　基準日である５月１日現在の園児数及び児童・生徒数については，資料のとおりである。特に大きな変化はなく，無事に学級編制事務ができた。

（２）富里市教科指導員について（学校教育課）

学校教育課長　教科指導員は，５年目以下教員などへの授業を指導するためにお願いしているものである。

委員長　５年目以下教員への指導が主な業務になるだろうが，そのほか各学校へ行って指導することはあるのか。

学校教育課長　指導主事で不足する場合などは，学校長の依頼により派遣する。そのほかに，初任者研修，実技研修，講義等で必要に応じて参加している。

１０　委員長閉会宣言

委員長　以上で第２回定例会議を終了する。